

WEEKLY BULLETIN

横浜南ロータリークラブ (D-2590)

例会日 毎週土曜日12:30~13:30  
例会場 ローズホテル横浜 TEL.681-3311  
事務所 横浜市南区宮元町1-14  
サンワビル203 TEL.309-7962



RI 第 2590 地区ガバナー：樋口 明

世界に希望を生み出そう

会長：鳥山 直樹  
会長エレクト：青柳 隆之 幹事：小野 哲  
副会長：川崎 智晴 クラブ会報委員長：齋藤 久夫

第 2910 回 (第 6 回) 例会

2023 年 8 月 19 日 (土) 会場 ローズホテル 3 階

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1. 点 鐘     | 鳥山 直樹 会長  |
| 2. 合 唱     | 合 唱 委 員 会 |
| 3. ゲストの紹介  | 鳥山 直樹 会長  |
| 4. ビジターの紹介 | 親睦活動委員会   |
| 5. スマイルの発表 | 親睦活動委員会   |
| 6. 出席報告    | 出席委員会     |
| 7. 会長報告    | 鳥山 直樹 会長  |
| 8. 幹事報告    | 小野 哲 幹事   |
| 9. 卓 話     |           |

イニシエーションスピーチ 藤塚 雄大 会員

◆次回 (2023 年 8 月 26 日 (土)) 例会予告◆

音楽例会 会場 ローズホテル 2 階  
アルパ演奏者 Kayo 様

《合唱歌詞》

上を向いて歩こう  
涙がこぼれないように  
思い出す 春の日  
ひとりぼっちの夜  
幸せは雲の上に  
幸せは空の上に  
上を向いて歩こう  
涙がこぼれないように  
泣きながら歩く  
一人ぼっちの夜

次回合唱曲 「夏の思い出」

前回 2909 回例会記録

令和 5 年 8 月 5 日 (土)

点 鐘：鳥山 直樹 会長

合 唱：「横浜南ロータリークラブの歌」

会 員 数	44 (36) 名	本日出席率	90%
本日出席数	36 (32) 名 (内オンライン 0 名)	7/22分修正出席率	82.93%

ゲスト：蔡 宜真 様 (米山奨学生)

横浜南ローターアクトクラブ

田中 智之 様 (第 2590 地区 代表)

岡本 真理子様 (幹事)

八木澤きさ季様 (会計)

ビジター：横浜西ロータリークラブ

安藤 竜一 様

◎今週メイクアップへ行った会員

8/1 横浜南央ロータリークラブ(宮田・川崎 各会員)

8/2 インターアクトサマーミーティング (小野・島・岸・青木・福本 各会員)

《会長報告》

鳥山 直樹 会長

- 8月2日インターアクトサマーミーティングが公文国際学園にて開催されました。小野幹事、島青少年奉仕委員長、岸地区奉仕プロジェクト副委員長、青木地区青少年奉仕副委員長、福本地区インターアクト委員にご出席いただきました。ありがとうございました。

《幹事報告》

小野 哲 幹事

- 本日例会後 15:30 より、廣東飯店にて、2023-2024 年度 RYE 学生受け入れホストファミリー説明会が開催されます。ホストファミリーの杉本美智子様、壘沙美様、同じくホストファミリーの宮田彰久会員・

奥様美那子様、高橋受け入れ学生カウンセラー、鳥山会長、青木直前会長、水谷会員、岸地区奉仕プロジェクト副委員長にご出席いただきます。ご出席いただきます皆様宜しくお願いたします。

2. 本日例会後10階にて、第2回理事会が開催されます。ご出席いただきます理事・役員の皆様宜しくお願いたします。
3. 次週8月12日の例会は休会となります。次回例会は、8月19日になります。お間違えの無いようお願いいたします。
4. 今月8月の財団レートは、1ドル 〇〇 円になります。
5. 他クラブから例会変更の案内がきております。会報に掲載いたしましたので、ご確認をお願いいたします。

## 《委員会報告》

・米山記念奨学委員会 蒲 隆夫 委員長  
高橋常男会員よりご寄付頂きました。

## 《他クラブ例会変更のお知らせ》

- 横浜あざみの RC  
8 / 16 (水) 休会  
8 / 30 (水) 夜間例会 点鐘 17 : 30
- 新横浜 RC  
8 / 11 (金) 休会
- 横浜緑 RC  
8 / 16 (水) 休会  
8 / 30 (水) 夜間移動例会 横浜ビール驛の食卓  
点鐘 18 : 30

## 《4大奉仕関係委員会 その他 活動計画発表》

職業奉仕委員会



委員長 澤田 美穂子  
今年度、職業奉仕委員会の委員長を仰せつかりました、澤田美穂子です。

今年度の職業奉仕委員会では、伊藤会員に副委員長をお受けいただき、秋山会員、宮川会員、鈴木隆保会員、北島会員、渡邊会員、萩生田会員、武居会員、宮田会員、宍戸会員に委員と

なっていました。

活動方針、活動計画については、活動計画書25ページに記載したとおりですので、読み上げることは省略させていただきます。

我々ロータリアンは、元々、一業種一人の原則がありましたように、各業界の代表者であるという意識を持って行動すべきであると考えます。

そのような中で、会員同士の職業につき、理解を深め

ていきたいと思ひます。

また、「職業奉仕とは何か」という点については、私も、委員長をお引き受けするに当たり、色々と考えてみましたが、大変難しく、会員同士で語り合う機会を設けられればと思っています。

先日のクラブ協議会の際に、樋口ガバナーより、横浜RCの会員から、職業奉仕に関する卓話をして下さる方をご紹介いただけるとのお話がありましたので、プログラム委員会と協力して、ぜひ、実現させられればと思っています。

至らぬところが多いかと思ひますが、精一杯頑張りたいと思ひますので、これかれ1年間、どうぞ宜しくお願いたします。



## 社会奉仕委員会

委員長 佐藤 一明

今年度、社会奉仕委員長を拝命いたしました佐藤一明でございます。



お手元の資料にもありますように社会奉仕委員会の基本方針には「ロータリーの社会奉仕とは、ロータリアン一人ひとりの個人生活、事業生活、社会生活に奉仕の理想を適用し、ロータリークラブの活動を通じて、地域に住む人々の生活の質を高め、公共のために奉仕する事である。」と定義されております。

何分ロータリー歴4年の私には大変重い役割であることは間違いありません、そんな私とご一緒いただくのは福本副委員長、蒲会員、関野会員、松宮会員、角井会員、高橋会員、田村会員、小野澤会員、島会員、永島会員という大変強力なメンバーを配していただきました。

このメンバーを拝見してはじめて、従前から鳥山会長もさぞやご心配なさっていた事なのだと知りました。右も左もわかりませんので今年度の社会奉仕委員会委員の皆様にご意見とご協力を賜りながら一つ一つ役割を果たせるよう努力して参りたいと思ひます。

樋口ガバナーは公式訪問の際の卓話にて、ロータリーにおける「奉仕」とは多様な意味があるので「サービス」という言葉に置き換え、3つの意味で解釈すると分かりやすいとお話されていました。

①人の役に立つ  
②人に貢献する  
③人に提供する(施す)

これこそが「サービス」であるとの事でした。

私自身のロータリー歴4年の内、3年間はウィズコロナでの活動でしたので正直、社会奉仕に関しては手探り状態です、先日7月18日に初めて社会奉仕活動の一環として今秋開催予定の「みなっち杯えきでん」の打ち合

として今秋開催予定の「みなっち杯えきでん」の打ち合

として今秋開催予定の「みなっち杯えきでん」の打ち合

として今秋開催予定の「みなっち杯えきでん」の打ち合

わせの為、鳥山会長、前々任の社会奉仕委員長である鳥現青少年奉仕委員長にお付き添いいただき井土ヶ谷保育園に打合せのため訪問して参りました。

井土ヶ谷保育園 小川園長、くらき永田保育園 鈴木園長とのお話の中で横浜 18 区の中でも障害の有無にかかわらずここまで幼児同士が集まる横断的な会合を開催している区は他には無いと伺いました。

特に鈴木園長は保育園のコラムに「保育園の想いと環境をつなぐ」と提言されていて、幼児保育に情熱を傾ける園長先生です。私たちは身近に感じたこうした「想い」のある体験をパイロットケースとして、活動を南区内の「点の活動」で終わらせるのではなく、地域社会に広げていく「線の活動」にしていく事で地域社会に貢献していけるのではないかと感じました。

私自身今だ、社会奉仕活動について十分に理解しているとは言い難い状況ですが、経験豊富な今年度の社会奉仕委員会の委員の皆様にご指導を仰ぎつつ、「社会奉仕」を学びながら活動して参りたいと存じます。今年度社会奉仕委員会委員の皆様、ならびに横浜南 RC クラブ会員の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

一年間宜しくお願い申し上げます。

\*\*\*\*\*

## 国際奉仕委員会

委員長 水谷 透



今年度も国際奉仕委員長を仰せつかりました水谷です。コロナ禍も収束しつつ、やっと 4 年ぶりに国際奉仕活動が復活出来そうです。どうぞ一年間よろしく願いいたします。

1. “絆”KIZUNA プロジェクト 2023 訪問

「認定 NPO 法人 Peace

Field Japan」が 4 年ぶりに“絆”KIZUNA プロジェクト 2023 を開催します。期間は 8 月 11 日～ 21 日、場所は山梨県小菅村です。今回はパレスチナ人と日本の大学生／大学院生を対象としています。横浜南 RC では協賛金、食料品の協賛、邦楽コンサートの開催などで支援します。

8 月 20 日（日）に会員他約 20 名で山梨県小菅村を訪問してお手伝いします。

2. セブ島 NPO 法人 DAREDEMO HERO 訪問

11 月 19 日（日）～ 22 日（水）にセブ島を訪問し、奉仕活動を見学して実際にどんな協力が出るかを検討します。

3. 「和の集い」開催

昨年度、初めて開催した日本文化の体験行事「和の集い」を今年度も継続開催します。

対象者は横浜国大留学生・米山奨学生・米山学友に加えてその他の留学生も検討します。横浜南 RAC・

関東学院中学校高等学校 IAC に協力をお願いします。

開催日：2024 年 3 月 10 日（日）

会場：関東学院中学校高等学校

4. 台北市中區扶輪社（RC）来日歓迎

2024 年 3 月 30 日（土）創立記念夜間例会にお招きする予定です。

5. ロータリー国際大会 2024 シンガポール 参加ツアー

2024 年 5 月 25 日（土）～ 29 日（水）参加を検討する。

6. オーストラリア在住の木村会員（国際奉仕委員）の活動に協力

ゴールドコースト在住の木村会員が横浜南 RC 国際奉仕委員としてする活動に協力を検討する。

以上、会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*

## ロータリー米山記念奨学委員会

委員長 蒲 隆夫

米山担当委員長 武居 正則



米山奨学事業は「平和日本を世界へ」、1952 年国際親善と世界平和に寄与するため、東京ロータリークラブから始まった「米山基金」は、今や半世紀以上の歴史をもつ日本最大の民間国際事業となりました。

国際ロータリーが認めた「他地区合同奉仕活動」であり、その財源はロータリアンの寄付が支えています。善意の結実である寄付をどのような留学生に支給し（私費留学生であり、国費留学生は対象外）、どのような人材に育てていくかは、ロータリアン皆様の理解と参加にかかっています。

奨学事業は

“どのような奨学生を採用したか”で決まります

さらに、意義のあることは、

“どのような奨学生に育てたか、育ってくれたか”です

2590 地区の米山奨学事業は、地区会員、クラブ米山奨学委員長、地区米山奨学委員会（選考・学友・増進各委員会）ガバナー、地区米山担当理事との連携により奨学事業への理解を深めたことで、全国 34 地区のなかで数十年に亘り T O P の座についています。単年度の一位ではなく、奨学事業の寄付統計が公表されるようになってからです。

私どもの横浜南ロータリークラブは、2590 地区で最初に一億円を達成したクラブであり、米山奨学事業に強い関心を持ったクラブであることを理解していただきたいと思います。何故そのようなクラブであったかは、時間・紙面の都合で割くことができませんが、簡単にお話しますと、初代 <sup>ながいもりよし</sup>長井盛至会長さんが米山梅吉さんに強

烈な興味を持ち、彼の出自からその後の人生までことごとく調べ、米山梅吉記念館の二階ホールにも展示されていた「米山梅吉と日本のロータリー」を書き上げたのです。そればかりではなく、「ロータリー文庫」や「ロータリーの友」に多くの寄稿をしたり、日本各地のクラブへ米山奨学事業の布教活動行脚を行っています。長井博士の20歳年上の実兄 長井村太（東京 RC）さんが、三井銀行時代に、米山梅吉さんから多くの薫陶を受けたようです。大阪支店時代関東大震災への痛みの手紙のお返しとして、米山梅吉さんから丁寧な礼状をいただいたそうです。その手紙は永井先生の手元にあったようです。

\*\*\*\*\*

## ロータリー財団委員会

委員長 蒲 隆夫  
R財団担当委員長 宮田 彰久

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できるよう支援することである。その実現に一歩でも近づけるように、「財団プログラム」への参加や「財団支援」を推進し、会員が自発的に支援するように協力を求める。

ロータリー財団の父と呼ばれる6人目のRI会長、アーチ・クランプが、1912-13 クリーブランド RC 会長を務めた折「寝ても覚めてもロータリーの事ばかり、いつも将来に目をむけ、ロータリーが良い仕事を続ける方法を模索していた」。そしてロータリーにかける夢の一つを吐露しました。それは今後、クラブが多くのことのできるように、「非常時基金」を創ることを提案したのです。この「非常時基金」の提案は、4年後の1917年アトランタ国際大会で、「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で慈善、教育、その他社会奉仕の分野で、何か良いことをしようではないか」という形で登場したのです。

—「世界でよいことをしよう」(Doing Good in the World) この提案は、各地のロータリアンが目先の世界の出来事に目を奪われている第一次世界大戦(1914-18)のさなかにロータリー財団の原型が誕生したのである。数ヶ月後に、この新しく誕生した基金にミズーリ州カンザスシティ RC から米価 26 ドル 50 セントの最初の寄付金が寄せられた。

1928年ミネソタ州ミネアポリス国際大会で、この基金は「ロータリー財団」と名付けられたのです。

アーチ・クランプは次のように述べている。「われわれはこの財団を今日明日の時点ではなく、何年、何世代の尺度で見つめるべきである。なぜなら、ロータリーは幾世紀にもわたる運動だからである。」アーチ・クランプは、ロータリーを不滅にする手段として基金を構想した。「ロータリー財団は、レンガや石の記念碑を建てるものではない。だが、心の中にその精神を刻むなら、そして、ロータリー精神と、神をおそれ同胞を愛する気持

ちを吹き込むならば、われわれが刻んだものは永遠に輝き続け、文明の続く限り、ロータリーを不滅のものとするだろう。」

1930年代には、大恐慌が世界中で影響を及ぼし始めた。そのとき、財団は、最初の補助金を授与したのである。皮肉にも、1947年ポール・ハリス逝去後に膨大な追悼寄付が行われた。“追悼は献花ではなく財団への寄付で”というハリスの遺志が電報でロータリアンに伝えられたのである。

\*\*\*\*\*

## 青少年奉仕委員会

(インターアクト・ローターアクト・ロータリー青少年交換)

委員長 島 太郎



### ◆基本方針

本年度はロータリー青少年交換を含む、ローター、インターの3委員会を兼任する形で行うものとする中で、当委員会は青少年育成及び青少年奉仕プログラム活動の一環である、国際ロータリー第2590地区交換学生の派遣及び受入れに

ついて、地区ロータリー青少年交換委員会からの要請に基づき、それらを鋭意支援する。

また関東学院中学校高等学校インターアクトクラブが奉仕活動や国際交流を實踐できる活動の場を提供、学校及び顧問教諭の方々と協力してその活動を支援するなど、青少年奉仕委員会と連携して交流と相互理解を深められる機会を提供する。さらにローターアクトの自主性を尊重し、奉仕活動や親睦活動の支援、ローターアクトの活動を例会時に告示・報告を実施、会員の積極的な参加を求めローターアクト会員の増強を支援する。

### ◆活動計画

1. インターアクト・ローターアクト・ロータリー青少年交換との連携を密にして、各委員会の活動を支援する。
2. 地域に根ざした奉仕活動を RAC・IAC・青少年と共に考え出来ることを実践する。
3. RYLA への参加を奨励する。
4. RC・RAC・IAC の合同例会を検討する。
5. 地区ロータリー青少年奉仕委員会から交換学生の派遣及び受入れの情報を得る。
6. 国際奉仕委員会と連携し、青少年の育成に関わる活動を支援する。
7. ローターアクトとの距離感を縮めるため、ローターアクト例会への出席を奨励する。
8. ローターアクト会員に、当クラブの例会卓話をお願いし、卓話の活性化を図ると共に相互理解を深める。
9. インターアクトクラブの例会に参加し交流を深める。
10. 関東学院「かんらんさい」チャリティーバザーを支

援する。

11. 地区行事「サマーミーティング」を支援する。
12. 地区年次大会、役員研修会に参加する。
13. クリスマス家族会や餅つき大会などの交流会への参加を促す。
14. 委員会は社会状況を踏まえ、必要に応じて随時開催する。

## 《報告》

### 第18回インターアクトサマーミーティング開催についての報告

青少年奉仕委員長 島 太郎

先日8月2日午後13時より小野会員、岸会員、青木会員、福本会員と私の5名で公文国際学園にて、インターアクトのサマーミーティングに参加出席して来ました。今年のサマーミーティングではおよそ2時間の映画を鑑賞した後、インターの皆さんがグループごとに分かれ、内容についてお互いにディスカッションを行う形式でした。

視聴映画は「プレス・しあわせの呼吸」という作品。映画製作者で本作のプロデューサーであるジョナサン・カヴェンディッシュの両親の実話を描いたものである。ロビン役にアンドリュー・カーフィールドが演じている。

作中にてロビンはポリオに罹った後、自らの境遇に嘆き人生に絶望した彼は、妻に何度も自分を見限って新たな人生を歩むよう話しているが、妻は決して諦めない。そこにあるのは、ただの愛だけで同情もない。妻、ダイアナ役のクレア・ファイは感傷的に演じるのではなく、看護の苦悩ではなく愛情溢れる演技で作品を綴った。

1958年の時代に茶葉の仲買人であるロビンは世界中を飛び回るビジネスマン。一目惚れからの結婚から、奥さんの妊娠、自分の仕事も波に乗って来て希望に満ち溢れていた矢先のポリオウイルス感染。まさに急転直下。希望を見出せと言う方が無理であるが、それでも彼は幸せな人生を過ごせた。長い苦悩を乗り越え現状を受け入れ、妻や子ども、大勢の友人たちからの支えにより、少しずつ楽しさが戻ってくるのだった。

1981年でその人生を終焉するのだが、ポリオに感染し首から下が麻痺状態で余命三カ月と宣告されたロビンだったが、病院を出る決意を強行してから英国の自宅へ戻り、人工呼吸器を付けたままの状態、世界で最も長く生きた男として語り継がれた実話である。

この映画をどう捉えるか、観る人によりますが感慨深く、また目頭が熱くなる作品なのは間違いありません。ポリオの怖さだけでなく現代社会でも新しい多くの感染症に対する恐怖を伝えるにはとても良い作品だと思います。

## 《スマイルレポート》

安藤竜一様（横浜西 RC）：本日は宜しく申し上げます。  
田中智之様（第2590地区代表）・岡本真理子様（幹事）・  
八木澤さき季様（会計）（横浜南 RAC）：いつもローター

アクトの活動へのご理解・ご支援を頂き、誠にありがとうございます。今年度は当クラブより、岡本が地区幹事、八木澤が地区会計、田中が地区代表と3名の地区役員を輩出するに至りました。アフターコロナの中、人手も足りずローターアクトでは苦しい地区運営が続いていますが、明るく・楽しく・活発な2590地区ローターアクトを取り戻せるよう、地区改革元年として、新たな試みや面白い取り組みをどんどん打ち出していきたいと思います。引き続き当地区ローターアクトをどうぞよろしくお願い致します。

鳥山直樹会長・川崎智晴副会長・小野哲幹事：暑い日が続きますね。米山奨学生・蔡宜真様、ようこそお越しくださいました。修了までのあと2か月、頑張ってください。横浜南ローターアクトクラブ、第2590地区代表 田中智之様、幹事 岡本真理子様、会計 八木澤さき季様、ようこそお越しくださいました。田中代表、日本で骨休みをしてください。横浜西ロータリークラブ 安藤竜一様、ようこそお越しくださいました。例会をお楽しみください。よろしくお願ひいたします。先週の夜間例会に御出席の皆様、お疲れ様でした。今週は、今年度の委員会活動計画発表の第2弾となります。委員長の皆様、よろしくお願ひ致します。

関野敬博会員：宮川さん先日は自宅まで送って頂きありがとうございました。

渡邊義隆会員：4大各地区委員長の活動計画楽しみにしております。

萩生田義久会員：各委員長さんよろしく。

水谷透会員：横浜西 RC 安藤様ようこそいらっしゃいました。

川崎智晴会員：横浜西ロータリークラブの安藤様ようこそ。

青木理会員：①第2590地区ローターアクト代表 田中様、幹事 岡本様、会計 八木澤様、一年間頑張ってください。

②横浜西 RC 安藤さん、ようこそ。例会楽しんで下さい。

岸厚子会員：田中代表ようこそ。

高橋常男会員：今、第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」がつくばで開催されています。ちなみに第2回は、モンゴル、ウランバートルでした。このような米山奨学活動については、新たに、勉強をさせてもらっております。この度、来日したモンゴルの友人らが、本大会終了後に、横浜に立ち寄り、ランチタイム会食を希望されました。私にとっては、青天の霹靂です。我がクラブの先輩にご相談し、有志の方々のご協力を頂き、2018年お世話になったことの御礼と、ロータリアンとして更なる友好を深めることに繋がればと願っております。本日は宜しくお願ひ致します。

佐藤一明会員：本日、社会奉仕委員長として活動計画を発表致します。宜しくお願ひ致します。

井原裕一会員：本日は4大奉仕発表、よろしくお願ひします。今月は青少年交換留学生在がいよいよ出発して本格的にアフターコロナを実感しますね。

澤田美穂子会員：最近、俳句を始めました。五・七・五

の十七音に、季語を入れて詠むのは簡単そうでとても難しいのですが、少しずつ面白くなってきました。

小原淳会員：スマイルに協力して。

蒲隆夫会員：スマイルに協力して。

鈴木康昭会員：スマイルに協力して。

伊藤雄一郎会員：スマイルに協力して。

田島文男会員：スマイルに協力して。

田村清会員：スマイルに協力して。

角井幸一会員：スマイルに協力して。

小野澤寿一会員：スマイルに協力して。

永島克政会員：スマイルに協力して。

岩崎吉明会員：スマイルに協力して。

藤塚雄大会員：スマイルに協力して。

本日のスマイル 29件

(今月の会報担当 福本 学 会員)

◎スマイルリクエスト

福本 学 会員「365日」Mr.Children

ミスチルの中でも名曲中の名曲。男性からの究極のラブソングです。橋本先生の歌声でラブソングご堪能ください。

## 第2回理事会 議事録

2023年8月5日

### 議案及び決議事項

1. 9月例会プログラムの件  
原案どおり承認。
2. 南区制80周年記念(第42回)「ボイス・オブ・ユース(青年の主張)」事業に対する協賛の件(社会奉仕) 〇〇〇〇円の協賛をする。
3. “絆” KIZUNA プロジェクト2023の件(国際奉仕)  
メーカー事業とする。
4. ローターリー・リーダーシップ研修会(RLI)開催の件  
会員に告知し、希望者は申し込んでいただく。
5. その他
  - ① 2025年規定審議会「制定案」と2024年決議審議会「決議案」の提出について  
会員に告知し、意見を募る。
  - ② ゆかたミーティングの件(親睦活動)  
出欠回答未了の会員には、8月8日までに回答していただく。
  - ③ 9月30日夜間例会の件  
例会中に、米山奨学生蔡宜真さんの修了式を行う。懇親会は、藤塚会員の歓迎会を兼ねて行う。
  - ④ ローターリー国際大会2024シンガポール大会の件  
地区主催のツアーを会員に告知し、希望者は申し込んでいただく。
  - ⑤ 光回線契約変更の件  
「リコーひかり」へ切り替える。
  - ⑥ 名刺作成の件  
青少年奉仕委員会副委員長(井原会員)の名刺をクラブ負担で作成する。
  - ⑦ 海外交換学生カウンセラー交代の件  
宮田愛子さんのカウンセラーを高堰会員から穴戸会員に変更する。

## 2023年9月 例会プログラム予定表

週	日	テーマ	スピーカー	紹介者	合唱曲
1	3 ※2日 振替	ゆかたミーティング	箱根湯本温泉「河鹿荘」 ☎0460-85-5561 神奈川県足柄下郡箱根町湯本688		奉仕の理想
2	9	NPO群馬リカバリーネットの 現状と課題	NPO群馬リカバリーネット 理事長 勅使河原 洋子	島 太郎 会員	浜辺の歌
3	16	特別休会			
4	23	法定休会			
5	30	夜間例会	点鐘 18:00		いい日旅立ち